八王子市の総合的な治水対策(改定概要)

改定のポイント

- ○令和元年東日本台風による被害状況や浸水予想区域図等のデータを踏まえて優先地 区を選定し対策を行う。
- ○気候変動の影響を踏まえた国の『流域治水』の考え方を取り入れた「流下施設対策」 「流域対策」「ソフト対策」の充実を図る。
- 〇時間 60mm の降雨による対策のほか 60mm 以上の降雨についても対策を行う。

対策の方針

=基本 方 針·

「水を治める」

-令和 13 年度(2031 年度)までの達成目標

床上浸水ゼロ



国の対策

- ・流域治水プロジェクトの推進
- ・流域治水関連法の改正

都の対策

・豪雨対策アクションプランの策定

現状

降雨の状況

気候変動による短時間で の局地的な豪雨の増加

浸水被害の状況

都市化の進展により雨水浸 透量が減少し、短時間での 雨水流出量が増加

令和元年東日本台風などによる被害の激甚化、広域化

浸水予想区域の作成により 浸水リスクの顕在化

山林の荒廃や緑地・農地の 減少による土砂災害の増加

雨水対策施設の状況

総合的な治水対策として、 選択と集中の観点から、浸 水対策重点地区や水防上注 意を要する水路の優先的な 整備

従前からの課題

短時間での集中豪雨へ の対応

山林の荒廃や緑地・農 地の減少による土砂災 害への対応

施設の老朽化対策、 適切な維持管理が必要

新たな課題

水被害は様々

な原

因により

市内に点在

多摩川水系流域治水プロジェクト及び地球温暖化適応策の推進

総合的な治水対策により浸水被害の解消

軽減

東日本台風などの新た な浸水被害への対応

浸水被害地区や浸水被 害予想区域に対応した 流域対策の推進

浸水被害地区や浸水被害予想区域に対応した ソフト対策の強化

時間60mm以上の降雨へ の対応

特定都市河川を中心と した流域治水関連法の 整備

対 策

総合的な治水対策

1. 流下施設対策

優先順位の高い地区を 選定し優先的に整備

幹線水路の設定・台帳 の整備と準用河川化を 含めた適切な管理

2. 流域対策

幹線水路の流域及び優 先度の高い地区での貯 留浸透施設の整備

雨水貯留浸透推進計画 の推進

適切な土地利用の推進

公共施設等の被害軽減 対策の推進

3. ソフト対策

ハザードマップの普及 ・更新

監視体制の拡充

4. その他対策

流域治水関連法の活用

その他要対策箇所の対応

過去の対策地区の監視等

流下施設対策のポイント

〇優先順位と整備方針

令和元年台風第19号、過去の浸水被 害、浸水予想等を踏まえた優先対策地 区選定し、優先的に対策を進める。

<対策優先度の高い8地区>

①小宮町地区、②犬目町中部地区、③中野北部地 区、④弐分方町中部地区、⑤下恩方町中部、

6上恩方東部・下恩方西部地区、⑦高尾町東部・ 西浅川町地区、⑧高尾町東部・廿里町南部地区

特に被害が大きく早急な対応を要する3箇所を 早期対策箇所として優先的に対策を進める。

赤字は早期対策箇所

浸水予想図と被害の分布



- 令和元年度台風第 19 号の浸水被害
- 過去の浸水被害
- ※地図の着色は浸水深を表す

ソフト対策のポー

〇流域対策

- 雨水貯留浸透の推進 特に幹線水路流域や対策優先度の高い地区 での雨水貯留浸透の推進を図る。
- ・流域治水関連法を活用し浸水被害の軽減を図る。

〇ソフト対策

・カメラや水位計の情報と降雨予測、浸水予測 などを組み合わせ、リスク管理を行う。



ライブカメラの閲覧イメージ

市内の幹線水路と流域

転倒桝雨量計





設置する Iot 機器のイメージ

対策のロードマップ

方針	具体的な施策	施策の内容	R4	R5	R6	R7	R8	R9	~R13
		ER 16 1011 1001 1001 1001 1001 1001 1001							
流下施設対策	河川整備	国や都が管理する 河川の整備	整備の推進						
	水路等の整備	早期対策地区	R3~	201		iries.	ldash		
			H3~	3~ 渕量・設計・整備					
		その他優先度の高い地区							
						調査・	検討	測量・設	計・整備
流域対策	雨水貯留浸透 の推進	対策優先度の高い地 区での取り組み		30	1 1 · 595† · 3	多倍			
			雨水貯留浸透推進計画						
		幹線水路を中心とし た全市的な取り組み				調査・	1004	測量・設	CL. BOMB
								AND MAKE BOX	B1 AEM
			雨水貯留浸透推進計画						
	その他取り組み								
			雨水貯留浸透推進計画						
	監視体制の 拡充	水位等監視 情報の提供	導入 監視・運用						
			- div			200.00	100.0		
							見直し		
	その他	ハザードマップ等							
			更新・普及・適切な管理						
その他	対策が必要な箇所	土砂流出による被害への 対応 道路と並走する水路の護 岸崩壊による被害への対 応							
			検討・測量・設計・整備						
					監視	・検討・整	備等		

これまでの取組

初沢川の整備の様子(左:過去の被害 右:整備後)





谷萩川の整備の様子(左:整備前 右:整備後)



